

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 3 月 3 日作成)

小委員会名	設計・生産の情報化小委員会	主 査 名：中元三郎 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会	委員長名：新宮清志
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・オブジェクト指向型 3DCAD による設計・生産のプロセス変化を考える ・プロセス変化をもたらす先端利用技術・動向の調査、利用への可能性、問題点 ・他産業を含めた各業界の動向を知り、建設界の方向を見極め提案・提言する 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：2005 年度有、WG 1 名 中元 三郎(安井建築設計)、榊原 克巳(グラフィソフト)、山口 重之(京都工芸繊維大)、 加賀有津子(大阪大学)、本江 正茂(宮城大学)、鈴木 尚(山下設計)、花野 元一(日本 設計) 東山 恒一(清水建設) 玉井 洋(鹿島建設) 田部井 明(竹中工務店) 猪里 孝司(大成建設) 瀧澤 博司(コアシステムデザイン) 溝口 直樹(ダイテック)	
設置 WG (WG 名：目的)	1. 設計・生産の情報化実態調査WG：CAD 化実態アンケート調査 2. 設計・生産の先端利用技術調査WG：先端 IT 技術調査および実用可能性の 検討 3. 先端技術の普及問題検討WG：プロセス変化、業務変革の可能性検討 4. データ流通ガイドライン改定WG：契約案のガイド作成	
2005 年度予算	160,000 円	ホームページ公開の有無：学会常設委員会でのみ 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aj.or.jp/jyoho/M030/

項 目	自己評価
委員会開催数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5/16、6/12、7/7、8/24、9/1、10/19、11/9、12/9、1/12、2/15、3/2、 合計 11 回(小委員会、WG)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・ 研究会・見学会等)	1. 第 28 回情報・システム・利用・技術シンポジウム 小委員会企画研究集会 「設計・生産の情報利用は進化するか」 - 3DCAD 利用における可能性について - <div style="text-align: right;">参加者数 50 名</div>
大会研究集会	1. 2005 年情報システム技術部門研究協議会資料に投稿 「新たな CAD とふるまい変化への期待」
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 先端利用技術調査を含め、他産業との意見交換や建築界の現状と解決すべき 課題・問題点についてフォーラムなどを通じて提言できた。 2. 設計・生産へのプロセス変化の検討は進行中であり現状分析と未来志向を並 行検討する。
委員会活動の問題点 ・課題	1. WG で重複した議論が生じ易く目標調整と議論の問題集約が必要。 2. データ流通 WG は現状の情報収集を行い機運の醸成を見て活動を行う。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ データ流通ガイドライン改定WG は 2006 年度は情報収集のみを行い、WG 活 動を休止する。